

## 1年次生 W.T.さん 大阪大学理学部(生物科学科生命科学コース)卒業

未修者教育が充実。法律を学んだ経験がなくても、  
着実に力を伸ばせる環境が整っています。

私は理学部出身で、入学まで法律を学んだ経験がありませんでしたが、未修者教育が充実していると聞き、本学を志望しました。入学当初は勉強方法に戸惑いましたが、春夏学期の導入演習で問題への着眼点や法律文書の基礎を丁寧に教えていただき、学びの土台を築くことができました。コンタクトティーチャー制度では、自分の状況に応じた具体的な助言を受けられ、学習の方向性を確立するうえで大いに役立ちました。また、教員との距離が近く、疑問点

は気軽に相談できますし、何より授業では、他分野出身の学生でも理解できるよう基礎から丁寧に解説していただけます。再チャレンジ支援プログラムでは実務家の方から実践的な指導を受けられる点も大きな支えとなっています。

初学者が誤った学習を避け、着実に力を伸ばせる環境が整っていることを日々実感しています。これから法学を本格的に学びたい方にとって、安心して挑戦できる場だと思います。

ある1年次生の1週間(春ターム)

	朝 ~8:50	1限 8:50 ~ 10:20	2限 10:30 ~ 12:00	3限 13:30 ~ 15:00	4限 15:10 ~ 16:40	5限 16:50 ~ 18:20	6限 18:30 ~ 20:00	夜 20:00 ~
月	起床~ 予習	授業の予習	民法基礎1①	授業の復習	再チャレンジ支援 プログラムの準備	再チャレンジ支援プログラム 弁護士アドバイザーとの質疑応答で基礎力を 養う		
火	6:00に起床。 1限に授業 がある日は 予習。大学院 までの移動 時間にスマホ で条文を素 読してできる だけ法律に 慣れる。	授業の予習	民法基礎2①	会社法基礎1	授業の予習・復習	未修の友人と食事し ながら学習方法の意 見交換		帰りの電車で法 学の本書を読 んだり短答式 の問題集を解く。帰 宅後は授業の予 習と復習。23時 頃に就寝。
水		民法基礎1②	授業の予習・ 復習	オフィスアワー 進路について 先生の意見を聞く	刑法基礎1	授業の復習		
木		授業の予習	リサーチ& ライティング1	導入演習【ターム科目】	定期面談 学習計画について アドバイスを 受ける	授業の予習・復習		
金		憲法基礎2	民法基礎2②	授業の復習	ローライブラリーで 判例のデータベース を閲覧	自習室で基本書を 読む	自主勉強会 同学年の友人や先輩方と親睦を深めつつ 多様な考え方に触れる	

ある1年次生の1年

**4月~**  
未修の不安を  
交流会で解消  
学生・教員・修了生による交流会。  
勉強法の相談や先輩の体験談  
などで未修の不安を解消。

**5月~**  
緊張感のある授業で  
基礎力を養う  
基礎力を養う期間。少人数  
クラスなので緊張感があり自  
ずと熱が入る。勉強の不安はコ  
ンタクト・ティーチャーに相談。

**8月~**  
期末試験の講評を  
もとに論述力を磨く  
春~夏学期の学習の成果が  
わかる期末試験。担当教員に  
よる講評会や、問題の趣旨や  
採点実感などが書かれた講評  
書のおかげで、何をどう書くか  
イメージをつかめた。夏休みは  
知識の定着だけでなく論述の  
方法も意識して勉強してみる。

**11月~**  
自主ゼミで  
自分の問題点を把握  
秋~冬学期から勉強内容も増え、  
大変だけど、慣れてきた実感も。  
そこで友人たちと判例を検討する  
自主ゼミを開始。自分ひとりでは  
気が付かなかった問題点を把握で  
きたり、友人の勉強方法を参考に  
したり、とてもためになった。11月  
の定期面談では秋~冬学期の期末  
試験に向けた勉強方法を相談。

**2月~**  
1年次の学びに加え  
2年次への準備も  
緻密なカリキュラムと先生や弁護  
士アドバイザーのサポートのおか  
げで、4月から入ってくる既修生に  
負けない実力がついたと感じる。  
けれどここからが正念場。苦科目  
を春休み中に克服するため、授業  
の総復習に取り組む。4月以後、  
司法試験合格までの勉強計画を  
立て、選択科目の選択や2年次の  
履修計画を立てる。

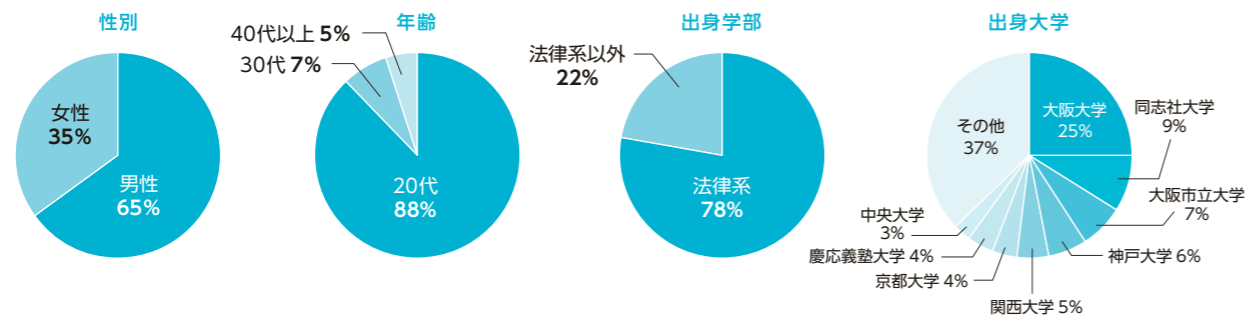
**コンタクト・ティーチャー  
との定期面談で勉強への  
不安を取り除けました。**

**エクスターンシップに  
参加することで、  
将来のビジョンが  
はっきりしました。**

## 在籍者データ

在籍者数 209 (内社会人 25)

(2025年5月1日現在)



## 2年次生 C.M.さん 九州大学法学部 卒業

先生方への質問や相談の機会が数多くあり、  
合格に向けた道筋を一緒に見つけることができます。

私は、大学生活を過ごした九州から離れ、心機一転大阪で司法試験に向けて頑張ろうと考え、大阪大学法科大学院に入学しました。

本学では、予習の負担はそれほどなく、授業での質問・対話(ソクラテス方式)を通じて理解を深めることが重視されていると感じます。また、授業の前後には至る所で活発な議論が交わされ、自主ゼミを組んで授業の予習・復習や過去問演習に取り組むなど、学生同士の交流が非常に活発で、私自身も多くの刺激を受けて

います。24時間利用可能な自習室もあり、自分のペースで学習できる環境が整っていることも魅力です。

さらに、オフィスアワー制度やコンタクトティーチャー制度など、教員に直接質問したり相談したりできる機会が確保されており、定期的に学習方法を見直し、合格に向けた学習の道筋を明確化することができます。

このように、大阪大学法科大学院は、学生が主体的に学び、教員とも切磋琢磨し高めあう環境が整っています。

ある2年次生の1週間

	朝 ~8:50	1限 8:50 ~ 10:20	2限 10:30 ~ 12:00	3限 13:30 ~ 15:00	4限 15:10 ~ 16:40	5限 16:50 ~ 18:20	6限 18:30 ~ 20:00	夜 20:00 ~
月	起床~ 予習	授業の予習	行政救済法	授業の予習・ 復習	裁判実務基礎 (民事)	授業の予習・ 復習	司法試験の過去問を 検討する	主に24時間開放 の自習室で、授業 の予復習や司法 試験対策の勉強。 土日も登校して自 習室で勉強する。 実務家の講演会 や懇親会に参加す ることも。就寝は 平均24時頃。
火	6:30に起床。 準備の後、 授業の予習 をしてから 大学院へ。	授業の予習	院生談話室のパソコン で資料を出力	倒産法基礎	授業の予習・ 復習	憲法応用	授業の予習・ 復習	
水		会社法応用1	民事訴訟法応用1	授業の予習・復習	授業の予習・復習	自主ゼミ 主に期末試験対策。憲法の事例問題について、 学生同士で論点を議論する。		
木		刑法応用1	授業の復習	オフィスアワー 自主ゼミの疑問点を 先生に質問	再チャレンジ支援 プログラムの準備	再チャレンジ支援プログラム 弁護士アドバイザーとの質疑応答で 応用力を深める		
金		授業の予習	民法応用1	刑事訴訟法応用	授業の復習	短答式の問題集を 使って勉強	自主勉強会 同学年の友人や先生方と親睦を深めつつ 多様な考え方に触れる	

ある2年次生の1年

**4月~**  
授業を通じて  
課題を発見する  
授業が始まり、基礎力の不足している  
分野があることに気がつく。これか  
らの課題が見つかった。

**5月~**  
疑問を感じたら  
オフィスアワーを活用  
既修者にとって1年目は応用力を  
養う期間。独習で解決できない  
疑問点は、オフィスアワーを積極  
的に活用し先生に質問。

**8月~**  
司法試験へ向け  
実践的な力を付ける  
春~夏学期の復習と秋~冬  
学期の予習に加え、司法試験  
へ向けた勉強も。参考書で  
短答や論文の過去問を解くほ  
か、司法試験本番を意識して  
判例の検討をする。

**11月~**  
定期面談で勉強の  
方針が明確に  
1日3~4時間の自習に加え、  
自主ゼミに積極的に参加。仲間  
と切磋琢磨することで授業の  
補完や試験対策も捗る。11月の  
定期面談ではコンタクト・ティ  
チャーと今後の学習プランに  
ついて話し合い、やるべきことが  
明確になった。

**2月~**  
キャリア形成のため  
エクスターンシップに参加  
キャリア形成のため、授業  
の一環として法律事務所・  
企業法務部門・地方公共  
団体などにおいて法律実務を  
体験し学ぶことができる  
エクスターンシップに参加。  
憧れの弁護士事務所での  
研修を通じて、実務の実際や  
法曹の心構えを教えてください  
いただいた。

## ローライブラリー



法律関係の図書を所蔵しています。学習に必要な判例などを検索できるDVDやインターネットリソースも利用可能。

## 模擬法廷



法廷実務およびプレゼンテーション能力をはじめとする法廷技術の実践的な学修を行う施設です。

## 専用自習室



24時間利用可能。学生一人ひとりに固定の席が割り当てられており、いつでも好きな時に自習や予習復習ができます。